

[illegible]

うことさえできればお金がもらえるというこ
とで、悪質な事業者が次々と参入するようにな
った。そのため、今年の四月から事業所に
支払う報酬を大幅に減らすことを国が改定し
た。すると、事業所の閉鎖が相次ぎ、仕事を
解雇または退職しなければならぬ障害者が
増えてしまったのだ。認める訳ではないが、
障害者だからといって働かずにお金がもらえ
てしまう状況に反感を持つ人もいるだろうし
それに付け込む人たちの中には、障害者じゃ
なくても生活に困っている人だっていると思
う。私は、この問題が起こること自体は正直
仕方がないことだと思うが、問題を解決・改
善していくための方法は他にもあったはずだ
と考える。そして一番に私が改善せねばなら
ないと思うのは、職を失った後の障害者の支
援だ。現状では、障害者の多くは雇用される
ことがなく低賃金な事業所に行く、もしくは
ハローワークで仕事を探すということしか行
われていないようだ。障害者にとって是不利

益でしかない。それが分かった瞬間に私は、
障害者差別のようなものはまだなくならない
んだなというように受け取ってしまった。国
が事業所への報酬を減らすということを決め
たとき、障害者の働き場がなくなるかもしれ
ないということとは想像が出来たのではないか
と思う。障害者のことを真に理解していない
ために起こっている問題だと私は考えている
私は、弟が発達障害があると知ったときか
ら障害の特徴を調べたり、関わり方を工夫す
るなど、なるべく理解しようとしてきた。興
味もあつたため、弟の障害だけでなく重い知
的障害を持つ人々のことも知っていた。私は
障害は「個性」だと思っている。ただ、生活
をすることが、普通より得意ではない。だか
ら、それを私たちがしっかりと理解し、互い
に助け合うことが大切だ。
いつか、互いの個性を理解し合える日が来
ますように。